

特集／IADL—生活をもっと科学的に

ADL・IADL の概念と捉え方……………神奈川県立保健福祉大学リハビリテーション学科 隆島研吾
 さまざまな ADL 評価とその活用……………首都大学東京健康福祉学部 浅川康吉
 ADL 自立度を予測する理学療法戦略—私たちが日々行う活動を考える

……………東京慈恵会医科大学附属病院 中山恭秀
 IADL の充実を目標とした理学療法……………京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 池添冬芽
 座談会 認知症の ADL と IADL—どの時期にどのように介入すべきか…菅間記念病院在宅総合ケアセン
 ター 金谷さとみ, 国立長寿医療研究センター 島田裕之, 日本保健医療大学保健医療学部 仙波浩幸, 群
 馬大学大学院保健学研究科 山上徹也, 高知県立大学社会福祉学部 横井輝夫

連載 脳画像から読み取る障害像と理学療法・8

被殻出血①—随意運動によって痙縮が制御された左被殻出血患者…リハビリパーク板橋病院 増田 司

入門講座 困難への対応—経験者に学ぶ・4 意欲の低下にどう向き合うか? 心理・精神症状由来編

気分のムラ・易怒性…鶴巻温泉病院リハビリテーション部 近藤祥平／固執・拒否…介護老人保健施設 葵
 の園・広島空港 西尾幸敏／身体障害に起因するうつ症状…川崎医科大学総合医療センター 永富史子

講座 ビッグデータ・4

ビッグデータの理学療法への応用可能性……………弘前大学大学院保健学研究科 対馬栄輝

1 ページ講座

理学療法関連用語—正しい意味がわかりますか?

トラス構造とウィンドラス機構……………東北福祉大学健康科学部 相馬正之

外国人とのコミュニケーション

モンゴル……………大正大学歴史学科 窪田新一

臨床実習サブノート 「日常生活活動」をみる・4

排泄……………京都橘大学健康科学部 合田明生

第 31 回『理学療法ジャーナル』賞のご案内

弊誌では 1989 年より「理学療法ジャーナル賞」を制定し、2019 年で第 31 回を迎えます。弊誌第 53 巻(2019 年 1～12 月号)に掲載された論文が審査対象となります。オリジナリティの高い原著論文、報告等のご投稿をお待ちしております。学会や研究会で口演された内容を改訂した論文でも結構です。下記の要領に従って積極的にご投稿を寄せられることを期待いたします。

記

審査対象論文 『理学療法ジャーナル』第 53 巻に掲載された「投稿論文」が審査対象となります。なお、執筆要領については投稿規定をご参照ください。

応募資格 理学療法士に限ります。

原稿送付先 ☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 医学書院『理学療法ジャーナル』編集室宛

原稿審査 弊誌編集委員会が行います。

入賞発表 第 54 巻第 1 号(2020 年 1 月号)

賞金・賞品 入賞 1 篇, 準入賞, 奨励賞数篇を選定し, 入賞論文には賞状・盾, 賞金 10 万円, 準入賞論文には賞状, 賞金 5 万円, 奨励賞論文には賞状, 賞金 3 万円, その他, それぞれに本誌 1 年間の無料寄贈をいたします。

『理学療法ジャーナル』編集室